

街角スケッチ

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。
広報広聴課 ☎ 22 - 8112

そり遊びを楽しむ子どもたち



野坂山で初滑り

1月17日 冬のふれあいフェスタ

少年自然の家で「冬のふれあいフェスタ」が行われ、市内の小学生28人が、そり遊びとアイスクリーム作りを行いました。そり遊びでは、野坂いこいの森に全長約60mのコースを製作。ジュニアリーダーやボランティアが見守る中、子どもたちが、順番にそり滑りに挑戦しました。コースの途中には、急な斜面やカーブもあり、子どもたちは「ウァー」「キャー」と叫びながら、スリル満点のコースを楽しんでいました。

謝辞を述べる藤林さん（左）と新成人の皆さん



未来に羽ばたけ！新成人

1月10日 敦賀市成人式

第61回となる「敦賀市成人式」が行われ、730人の新成人が新たな門出を祝いました。会場のプラザ萬象は、晴れ着姿やスーツ姿の新成人が、懐かしい友人との再会を喜んだり、写真を撮り合ったりする姿で賑わいました。式典では、龍正義教育委員長が「誇りと責任を持って前進して欲しい」と激励。新成人を代表して、藤林咲さんが「成人となった自覚と誇りを胸に、日々精進していきます」と謝辞を述べました。

つるが鳶の見事な演技



つるが鳶 青空に舞う

1月11日 敦賀消防団出初式

新春恒例の敦賀消防団の出初式が行われました。今年も、笙の川での一斉放水に始まり、その後、相生町の大通りで、はしご乗りや分列行進、観閲式が行われました。今年で4回目となるはしご乗り演技では、大勢の市民が見守る中、つるが鳶の隊員約50人が、揃いの法被姿で堂々と登場。雲一つない晴天の中、高さ6mのはしご3基が立てられ、威勢のよい演技が披露されました。はしごの上で次々と繰り出される演技に、見守った多くの子どもたちからは「高いなあ！すごいなあ！」と驚きの声が上がっていました。

祝 敦賀気比高校センバツ決定!!

1月29日、第82回選抜高校野球大会（3月21日開幕）に敦賀気比高校が選ばれ、2年ぶり3回目の出場を決めました。
朗報を聞いた部員らは、グラウンドに駆け出し、帽子を高く投げたり、監督を胸上げしたりして、喜びを爆発させました。

組合員に教わりながらアジフライを作る児童たち



敦賀の魚はおいしいなあ

1月27日 魚料理体験学習

敦賀魚商協同組合が、小学生を対象に魚料理体験学習を行いました。魚食を普及させようと平成13年度から毎年実施。今年は1月と2月に、市内7小学校で実施します。この日は、東浦小学校に組合員10人が訪れ、5・6年生14人と一緒にアジフライを作りました。児童らは、組合員に教わりながらアジを上手に3枚におろし、丁寧に油で揚げ、フライを完成させました。早速試食した児童らは「すごくおいしい。家でも作ります」と話していました。

意見を交わす NPO 法人の代表者と河瀬市長



一緒に良いまちをつくろう

1月8日 市長と NPO 法人との座談会

NPO 法人と河瀬市長との座談会が、男女共同参画センターで行われました。これは、市内のNPO 7団体で組織する「つるがNPO ネットワーク」の要望で初めて開催。「行政と市民活動団体との協働によるまちづくり」のテーマで意見を交換しました。座談会では、約1時間にわたり、まちづくりへの思いや、活動を続けていく上での課題など、さまざまな話題で意見が交わされました。なお、座談会の内容は、2月末に同ネットワークが発行予定の「TNN 通信」で紹介されます。

出品者と会話しながら、買い物を楽しむお客さん



28年間ありがとう

12月27日 最後の「うりや市」

敦賀市の野菜市の草分け的存在だった「うりや市」が終業となり、最後の市が行われました。この市は、農業を営む女性などで構成する「敦賀市生活改善実行グループ連絡研究会」が昭和56年に開設。これまで28年間、駅前通りで、定期的に朝市を続けてきました。この日は、最後の市とあって、大勢の人が来場。常連のお客さんらは、会員さんに「長い間ご苦労さま。今までありがとう」と声を掛け、名残を惜しんでいました。

